



令和8年川本警察署運営指針

住民を守る 強く優しい警察

～ 住民とともに築く安全安心な「おおち」 ～

重点目標

住民の安全安心を守る犯罪抑止対策の推進

子どもや女性の安全を確保するための取組や警察官の街頭活動を強化することにより、住民が安全安心を感じることができる地域の実現を目指します。

資料1

組織犯罪対策の推進と犯罪の徹底検挙

匿名・流動型犯罪グループを始めとする組織犯罪対策を推進するとともに、邑智郡内で発生する犯罪の早期検挙に努めます。

資料2

死亡・重傷交通事故を重点とした交通事故防止対策の推進

交通教室の開催や悪質・危険性の高い交通違反取締りに取り組むとともに、住民と連携した交通事故抑止対策を推進します。

資料3

テロの未然防止と災害を始めとする緊急事態への的確な対処

テロや災害に備え、関係機関や民間事業者と連携した対策を推進するとともに、反復・継続した訓練により、対処能力の向上に努めます。

資料4

サイバー空間における脅威への的確な対処

サイバー空間の脅威に的確に対処できるよう署員の対処能力向上を図るとともに、部外講師を活用した邑智郡全体のサイバーセキュリティ強化に取り組みます。

資料5

社会の変化に適応する警察運営の推進

人口減少やデジタル技術の発展を始めとする社会の変化に適切に対応し、住民の期待と信頼に応える取組を推進するとともに、警察の総合力を発揮できる組織づくりを推進します。

資料6

住民の安全安心を守る犯罪抑止対策の推進

現状と課題

《現状》

- DV、ストーカー、児童虐待及び高齢者虐待といった人身安全関連事案、子どもに対する声掛けといった性犯罪の前兆事案が発生
- 特殊詐欺の発生やSNS型投資詐欺に関する相談を受理しており、いつ・誰が被害者になってもおかしくない状況
- 窃盗を始めとする住民に身近な犯罪が発生

《課題》

- 人身安全関連事案及び性犯罪の前兆事案に対する迅速的確な対応
- 鍵かけを始めとする住民の自主防犯行動の促進
- 犯罪抑止のための警察官による積極的な街頭活動



防犯ボランティアと連携した特殊詐欺被害防止啓発チラシ配布活動



金融機関に対する詐欺被害防止訓練

推進事項と主な取組施策

1 犯罪抑止対策の推進

- ① 特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺における被害抑止対策の推進
- ② 住民の身近で発生する犯罪の被害抑止対策の推進
- ③ 情報発信による住民の自主防犯行動の促進

2 子どもや女性の安全を確保するための取組の推進

- ① 人身安全関連事案への迅速的確な対応
- ② 性犯罪から子どもや女性を守るため、前兆事案への迅速的確な対応
- ③ 子どもの非行を防止するとともに、安全を守るための取組の推進

3 地域警察における街頭活動の強化及び事態対処能力の向上

- ① パトロールや職務質問を始めとする「警察官の姿を見せる活動」の強化
- ② 迅速な現場臨場と適切な事案対処の推進
- ③ 巡回連絡による管内実態把握活動の推進

組織犯罪対策の推進と犯罪の徹底検挙

現状と課題

《現状》

- 「闇バイト」が社会問題となっており、いつ・誰が加害者になってもおかしくない状況
- 空き家、倉庫から金品が盗まれる窃盗被害が発生
- 選挙違反を始めとする知能犯事件の発生が懸念

《課題》

- 組織的に敢行される犯罪への対策の推進
- 邑智郡内で発生する犯罪に対する捜査の徹底
- 選挙違反を始めとする知能犯事件捜査の徹底



匿名流動型犯罪グループが関与するSNS
にあふれる闇バイト広告の一例



指紋の検出作業

推進事項と主な取組施策

1 匿名・流動型犯罪グループを始めとする組織犯罪対策の推進

- ① 匿名・流動型犯罪グループを始めとする組織犯罪に対する総合対策の推進
- ② 暴力団に対する集中対策と暴力団排除活動の推進及び銃器・薬物犯罪に対する取締りと効果的な広報啓発活動の推進
- ③ 外国人総合対策の推進

2 犯罪の徹底検挙

- ① 邑智郡内で発生した犯罪の徹底検挙
- ② 人身安全関連事案に対する捜査の徹底
- ③ 贈収賄事件を始めとする知能犯捜査の推進

3 緻密かつ適正な捜査の推進

- ① 緻密かつ適正な捜査に基づく証拠収集及び的確な犯罪立証
- ② 防犯カメラ映像を始めとする客観証拠収集のための基盤強化及び各種情報分析の推進
- ③ 徹底した鑑識資料の収集と基本を遵守した鑑定の実施及び鑑定結果の適正な評価

死亡・重傷交通事故を重点とした交通事故防止対策の推進

現状と課題

《現状》

- 高齢者が関与する交通事故が多く発生
- 単独交通事故が多く発生しており、事故原因として安全確認を怠ったことによる交通事故が多く発生
- 交通規制標識の老朽化や道路標示の摩耗により修繕・補修を要する箇所が散見される状況

《課題》

- 参加・体験・実践型の交通教室による交通安全教育の実施やケーブルテレビ・SNSを活用した広報啓発活動の推進
- 運転者に対し安全運転を促すためのパトロールや交通指導取締りの推進
- 効果的かつ効率的な交通規制標識の整備と適正な維持管理の実施



高齢者に対する交通安全機材を活用した交通安全教育



島根フィルティーズや園児と協力した交通事故防止に関する広報啓発活動

推進事項と主な取組施策

1 交通安全教育及び広報啓発活動の推進

- ① 高齢者の交通事故抑止に向けた取組の推進
- ② 自動車運転者の安全運転に向けた取組及び歩行者や自転車利用者の安全確保に向けた取組の推進
- ③ 関係機関やボランティア、住民と連携した広報啓発活動の推進

2 街頭活動・捜査の強化及び的確な行政処分の推進

- ① パトロールや交通指導取締りによる効果的な街頭活動の推進
- ② 著しい速度違反、飲酒運転を始めとした悪質・危険性の高い違反に対する指導取締り及び迅速な行政処分による悪質・危険運転者の早期排除
- ③ 適正かつ緻密な捜査の推進

3 安全で円滑な交通環境の整備

- ① 交通実態の変化に適応した的確な交通規制の実施
- ② 効果的かつ効率的な交通規制標識の整備と適正な維持管理の実施
- ③ 信号機や交通規制の見直しによる交通円滑化対策及び災害に備えた道路管理者との連携強化

テロの未然防止と災害を始めとする緊急事態への的確な対処

現状と課題

《現状》

- テロは、いつ、どこで発生してもおかしくない状況
- 要人警護をめぐる情勢が厳しい中、いつ、要人に危害が加えられてもおかしくない状況
- 過去、江の川が氾濫する災害が発生しているほか、大規模地震の発生も懸念

《課題》

- テロの未然防止対策
- 的確な警備諸対策
- 大規模災害を始めとした緊急事態発生時における的確な対処



テロ未然防止のための爆発物原料
取扱事業者に対する管理者対策



豪雨災害に備え、救命艇
を活用した人命救助訓練

推進事項と主な取組施策

1 テロの未然防止対策の推進

- ① ローン・オフエンダーに関する諸対策の推進
- ② 官民一体となったテロ対策の推進
- ③ テロを想定した訓練の実施

2 情勢に応じた的確な警備諸対策の推進

- ① 経済安全保障の推進と対日有害活動への厳正な対処
- ② 治安情勢に応じた的確な要人警護
- ③ 拳署一体での警備諸対策の推進

3 災害を始めとする緊急事態への的確な対処

- ① 災害発生状況を踏まえた危機管理体制の強化
- ② 関係機関と緊密に連携した対策の推進
- ③ 緊急事態発生時における迅速・的確な警察活動の展開

サイバー空間における脅威への的確な対処

現状と課題

《現状》

- SNSの乗っ取りや身に覚えのない現金振込を始めとするインターネットを利用した事案に関する相談が増加
- いつ・誰がサイバー事案の被害者や加害者になってもおかしくない状況
- インターネットを取り巻く環境が日々変化

《課題》

- 日々変化するサイバー事案への対応と実態解明
- 住民のサイバーセキュリティ意識の醸成
- 署員のサイバー事案に対する知識や対処能力の向上



推進事項と主な取組施策

1 サイバー事案対策の推進

- ① サイバー事案の検挙と実態解明
- ② 通報・相談に潜在する新たな手口への確実な対応
- ③ 違法サイトや闇バイト募集を始めとするサイバー関連情報の収集

2 サイバー被害防止対策の推進

- ① 関係機関やボランティアと連携した住民のサイバーセキュリティ意識の醸成
- ② サイバー空間の脅威に関する情報発信による通報・相談の促進
- ③ 通報者や相談者の立場に立った適切な対応及び被害防止対策の推進

3 人的基盤の強化

- ① 署員の対処能力の向上
- ② 専門的な研修受講者による還元教養の実施
- ③ サイバー関連の知識・技能を有する部外アドバイザーの発掘

社会の変化に適応する警察運営の推進

現状と課題

《現状》

- 若年人口の減少により人材獲得が激化し、優秀な人材確保が困難
- 社会の変化に適応し、柔軟かつ迅速に対応し得る組織の構築が必要
- 時代の変化に伴い、職員の働き方に関する意識が変化

《課題》

- 住民からの意見、要望及び警察相談への適切な対応
- 優秀な人材確保のための警察の魅力発信活動の推進
- 署員が働きやすい職場環境の構築の強化推進



オープンポリスステーション
での110番通報体験



女性による働きやすい職場環境につ
いての検討

推進事項と主な取組施策

1 住民の期待と信頼に応える施策の推進

- ① みこぴーチャンネルを活用した効果的な情報発信や住民からの意見・要望・警察相談への適切な対応
- ② 犯罪被害関係者へのきめ細やかな支援の実施
- ③ 基本を遵守した適正な業務運営

2 将来を見据えた人的・物的基盤の強化

- ① 警察の魅力発信活動と優秀な人材確保
- ② 現場執行力を向上させるための教養訓練の実施
- ③ 警察施設と装備資機材の計画的な整備の実施

3 活力に満ちた職場環境の構築

- ① ワークライフバランスの推進による署員が働きやすい職場環境の構築
- ② 業務の見直しによる業務の合理化・効率化の推進
- ③ コミュニケーションの充実による風通しの良い職場環境の醸成